

# 令和7年は

# 「突」の年に



新年あけましておめでとうございます。市民の皆さまには、令和7年の新春を健やかに迎えられたこととお喜び申し上げます。

今年の干支は「巳（へび）」です。へびは、脱皮を繰り返し強く成長し続けるその姿から、新たな挑戦や変化を象徴するともいわれています。災害の激甚化、物価高騰や少子高齢化といった社会問題に直面している昨今、こうした問題に柔軟に変化・対応し、新たな視点で課題解決に挑む姿勢が求められています。

今年の抱負を、私は「突」の1文字で表しました。「突」には、力強く前に突き進む姿勢で、本市が直面するさまざまな困難や課題を突破していくという、強い意思を込めています。「出る杭は打たれる」ということわざがありますが、非難を恐れず、自ら先陣を切って困難や課題を突破していきたいと思えます。

今年は、何事にも臆せず、課題を1つひとつ力強く解決し、新たな未来へと挑戦する意気込みをもった「突き抜けるつくばみらい市」を掲げ、市政運営に取り組んでまいります。

新しい年が皆さまにとりまして、さらに良い年になるよう祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



つくばみらい市長  
小田川 浩